

王将

本調子

合 四上中五工 七五工中工 工五工 中工中上

四 七五工中上 上工中上四 四中上 四

合 合 合 合 合 合 合 合 合 合  
ふ け ばと ぶよ な しょうぎの こまに

中 中 中 中 中 中 中 中 中 中  
か け たいのち を わら わば わら え

中 工 工 工 工 中 五 五 工 中 工  
う ま れ なに わ の はっぴやく やばし

五 五 七 五 工 中 工 合 合 中 上 四  
つ き も しつ て る おいら のいき ぢ

五 五 七 五 工 中 工 合 合 中 上 四

一、吹けば飛ぶよな 将棋の駒に  
賭けた命を 笑わば笑え  
うまれ浪花の 八百八橋  
月も知ってる 俺らの意気地

二、あの手この手の 思案を胸に  
やぶれ長屋で 今年も暮れた  
愚痴も言わずに 女房の小春  
つくる笑顔が いじらしい

三、明日は東京に 出て行くからは  
なにがなんでも 勝たねばならぬ  
空に灯がつく 通天閣に  
おれの闘志が また燃える